

公益財団法人まちみらい千代田
第9期第1回評議員会 議事録

1 日時

令和3年8月25日(水)午前10時～午前11時20分

2 場所

ちよだプラットフォームスクウェア 5階506会議室

上記の開催場所に存しない監事、評議員は、当法人所定の Web 会議システムを用いて評議員会に出席した。

3 評議員現在数

9名

4 出席者

(1) 評議員(7名)

鈴木潔(会長)、鎌倉勤(副会長)、親泊哲、高山肇、谷真理子、山本久喜、脇宗一郎
[欠席者] 熊谷エイ、高橋陽子

(2) 理事(2名)

立川資久(理事長)、高橋誠一郎(副理事長兼事務局長)

(3) 監事(2名)

渡邊牧文、保科彰吾

(4) 事務局(3名)

加藤英明グループマネージャー(以下GMという。)、伊澤優GM、本橋千佐子GM

5 議題

[決議事項]

- (1) 議案 第1号 公益財団法人まちみらい千代田 第8期事業報告(案)について
- (2) 議案 第2号 公益財団法人まちみらい千代田 第8期決算(案)について
- (3) 議案 第3号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員の選任について
- (4) 議案 第4号 公益財団法人まちみらい千代田 理事及び監事の選任について

6 開会、理事長あいさつ、定足数確認、議事録署名人の選任

開会に先立ち、事務局が配付資料の確認を行った。定款第25条により、評議員会の議長を務める鈴木会長が開会を宣言した。

また、Web 会議システムにより、出席者の音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した。

その後、立川理事長にあいさつを求めた。立川理事長はあいさつの中で、第8期に取り組んだ事業の概要について、報告を行った。

次に議長が本日の出席評議員について、事務局に報告を求めた。事務局から出席者と定款第26条の規定に定める定足数を満たしていることを報告し、議長が本評議員会は有効に成立している旨を告げた。

次に本評議員会の議事録署名人として、事務局から定款第30条第2項の規定により、本日出席の高山評議員と協評議員の2名を提案したところ、満場一致の賛成があり、議長が両評議員を指名したところ、本人もこれを承諾した。その後、議案の審議に入った。

7 議事の経過および結果

(1) 議案 第1号 公益財団法人まちみらい千代田 第8期事業報告(案)について

(2) 議案 第2号 公益財団法人まちみらい千代田 第8期決算(案)について

議長から議案第1号および議案2号については、関連があるため、一括して審議を行いたい旨の提案をしたところ、全員異議なく了承した。

はじめに、各GMから担当事業の詳細について、報告を行った。

住宅まちづくりグループの事業は、加藤GMが報告を行った。

産業まちづくりグループの事業は、伊澤GMが報告を行った。

協働まちづくり・総務グループの事業は、本橋GMが報告を行った。

次に高橋事務局長が第8期決算(案)の財務状況や執行状況について、報告を行った。

議案の審議に先立ち、渡邊監事が監事監査(令和3年7月15日実施)の結果について、決算資料が正確であり、また、理事の業務も適正に執行されている旨の報告を行った。

議長が議案第1号および議案第2号を出席している評議員に諮ったところ、全員異議なく議決した。なお、審議の中で以下のような質疑や意見があった。

(評議員)

新型コロナウイルスの関係で、まちみらい千代田に限らず多くの企業や団体が影響を受けている。そうした中で、オンラインに対応し工夫しながら事業継続に取り組まれていると思う。特に住宅まちづくり事業については、現在、管理組合自体の活動が難しい状況であると感じる。しかし、マンション防災・再生は喫緊の課題であり、対策を進めていく必要がある。

(評議員)

住宅まちづくり事業の総合相談窓口の設置について、マンション管理士による研修会を開催するとの説明があったが、意義ある取り組みだと思う。事例の検証を深めることで、相談対応が充実したものになることを期待している。

(事務局)

これまでに千代田区でもさまざまな事例が出ている。マンション管理士に過去の事例を検証してもらうことで、今後発生する事例に対してもマンション管理士や財団職員が適切に対応できるようにする。また、検証内容を事例集としてまとめ、引き継ぐことで対応の質を担保していく。

(評議員)

マンションの総会会場費助成について、椅子や机等のレンタルにかかる費用を申請することは可能か。もしできないのであれば、今後対応の幅を広げることも検討してほしい。

(事務局)

現行の制度ではできないが、意見を踏まえて対応を検討する。

(評議員)

インキュベーション施設活動支援について、新型コロナウイルスの影響を受けてどの施設も苦勞されていると思う。今後どう対応していくかも含め、情報交換・意見交換する場をオンライン等で開催してほしい。

(事務局)

連絡協議会を10月に開催予定である。また、新たに2つの事業者から協議会への入会申し込みがあった。事業者がどういった悩み、課題を抱えているかを聞き取りながら事業を進めていく。

(評議員)

ちよだフードバレーネットワークの連携調整について、年間を通してオンラインマルシェの開催回数を増やすことはできないか。

(事務局)

現在ウェブサイトのリニューアルを予定しており、そちらに注力している状況である。開催回数を増やせるかどうかは、今後検討する。

(3) 議案 第3号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員の選任について

高橋事務局長から議案第3号について、提案説明を行った。評議員全員が本定時評議員会の終結と同時に任期満了となり、退任することとなるので、その改選の必要がある旨を説明し、評議員候補者を議案(別紙)のとおり提案した。

高橋事務局長の提案説明後、議長が議事整理のために、評議員の選任を一括審議・議決することの可否を諮ったところ、出席評議員全員が一括審議・議決に同意した。

議案第3号は、審議の結果、以下のとおり選任することに全員異議なく議決した。

(重任) 親泊哲、鎌倉勤、熊谷エイ、鈴木潔、高橋陽子、高山肇、谷真理子、山本久喜、脇宗一郎
任期はいずれも、選任された日から令和7年の定時評議員会終結の時まで。

(4) 議案 第4号 公益財団法人まちみらい千代田 理事及び監事の選任について

高橋事務局長から議案第4号について、提案説明を行った。理事及び監事全員が本定時評議員会の終結と同時に任期満了となり、退任することとなるので、その改選の必要がある旨を説明し、理事及び監事候補者を議案(別紙)のとおり提案した。なお、提案に当たって「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第72条1項及び第177条に基づき、現任の渡邊監事・保科監事から、議案別紙のとおり同意を得ている旨報告した。

高橋事務局長の提案説明後、議長が議事整理のために、理事及び監事の選任を一括審議・議決することの可否を諮ったところ、出席評議員全員が一括審議・議決に同意した。

議案第4号は、審議の結果、以下のとおり選任することに全員異議なく議決した。

理 事

(再任) 齊藤広子、高橋誠一郎、立川資久、栃木一夫、村木久人

(新任) 小川智由(明治大学 商学部 教授)

中村彰伸(株式会社みずほ銀行 社会・産業基盤第一部 公共公務担当部長)

任期はいずれも、選任された日から令和5年の定時評議員会終結の時まで。

なお、退任者1名は以下のとおり。

(任期満了) 石田大介

監 事

(重任) 渡邊牧文、保科彰吾

任期はいずれも、選任された日から令和7年の定時評議員会終結の時まで。

8 閉会

以上、本日のWeb会議システムを用いた本評議員会は、終始異常なく議案の審議を終了したので、午前11時20分に議長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、議長及び評議員がこれに署名、押印する。

令和3年8月25日

公益財団法人まちみらい千代田
第9期第1回評議員会

議 長 鈴 木 潔 ⑩

議事録署名人 高 山 肇 ⑩

議事録署名人 脇 宗 一 郎 ⑩